

## 令和 2 年度・第 37 回静岡県優良素材普及展示即売会 (開催概要)

1. 開催日 : 令和 2 年 11 月 19 日 (木)  
 2. 会場 : 株式会社 スンエン (島田市御請 229)  
 3. 概要 :

| 区 分       | 摘 要   |
|-----------|---|
| ① 総出品量    | 813.071m <sup>3</sup> (元年度 785.099m <sup>3</sup> )  |
| ② 販売材積    | 750.581m <sup>3</sup> (3,461 本) /元年度: 735.099m <sup>3</sup> (3,742 本)<br>*内訳: スギ 309.695m <sup>3</sup> 、ヒノキ 348.142m <sup>3</sup> 、スギ・ヒノキ 2.109m <sup>3</sup> 、<br>ケヤキ 2.970m <sup>3</sup> 、モミ 76.691m <sup>3</sup> 、その他 10.974m <sup>3</sup> |
| ③ 落札率     | 92.31% (元年度 93.63%)   |
| ④ 販売総額    | 18,513,858 円 (元年度 14,677,479 円)   |
| ⑤ 平均落札価格  | 24,666 円/m <sup>3</sup> (元年度 19,967 円/m <sup>3</sup> )<br>*内訳: スギ 14,683 円、ヒノキ 35,049 円、スギ・ヒノキ 4,330 円、<br>ケヤキ 62,313 円、モミ 12,857 円、その他 53,261 円  |
| ⑥ 最終結果    | 上記の①~⑤は、入札会終了後に元落材の処理を行った「最終結果」である。   |
| ⑦ 来場者     | 買い方、出荷者等「受付名簿ベース」で 78 名。(元年度 63 名)  |
| ⑧ 併行事業    | 入札会前日の 11 月 18 日 (水) に「素材市場の見学会」(島田木協主催) が下記により開催された。<br>・参加者: 計 132 名<br>(島田市立第五小 4 年生・43 名、同 六合小 3 年生・89 名)<br>・記念品: 「カラ板」(ベイモミ材のかまぼこ板)   |
| ⑨ マスコミ取材  | (業界紙) 日刊木材新聞社<br>桧良材などに買い気・実績は前年上回る(令和 2 年 12 月 1 日付)<br>(地方紙) 静岡新聞<br>木材触り「木都・島田」実感(令和 2 年 11 月 19 日付)   |
| ⑩ PR (告知) | (株)スンエンにより、下記の告知広告が実施された。<br>日刊木材新聞(令和 2 年 11 月 12 日付)  |

### 4. 市場意見 : (株)スンエンのコメント

| 区 分    | 摘 要  |
|--------|--|
| ① 出品材積 | コロナ禍の中、経済の不安定により先行きの見通しが見えず、丸太出荷者が慎重になる状況下であったが、出材は前年度を上回る 813 m <sup>3</sup> の入荷があった。入荷丸太の選別も良く、桧・杉ともに大径木、化粧丸太が多く見受けられた。反面、土台・柱材が少なかった。           |
| ② 販売価格 | 桧の良材関係の単価は堅調に推移し高値も多く見受けられた。<br>土台・柱角用の丸太は引き合いが強かった。<br>杉は良材の単価は安定的に推移、並材に関しても同様に安定的に推移した。<br>桧の平均単価 35,000 円                      杉の平均単価 14,600 円 |

|        |  |
|--------|--|
| ③ 目玉商品 | 大井川材120年生 桧 4.0m 54 cm 24.2 万円<br>大井川材120年生 杉 4.0m 78 cm 15.1 万円<br>大井川材 80年生 クス 4.0m 60 cm 4 万円<br>大井川材 70年生 モミ 4.0m 50 cm 4 万円<br>大井川材 300年生 ケヤキ 3.0m 80 cm 15 万円 (本代) |
| ④ その他  | 出荷者、買い方等、組合員各位のご支援、ご協力に対し、御礼を申し上げます。   |

5. 支 援 : 本年度の展示即売会における本会の支援は、以下のとおりである。

| 区 分        | 摘 要  |
|------------|--|
| ① 単協経由の依頼  | 県木連会長名・素材生産部会長の連名で、素材の出荷、ならびに買い方の来場を要請。  |
| ② 後援事務手続き  | 林野庁、静岡県、島田市等への後援依頼と事後報告。   |
| ③ 報道取材の要請等 | ① 一般紙<br>「素材市場見学会」に対する「静岡新聞社」島田支局、「中日新聞」東海本社島田支局、「NHK」静岡放送局への取材・告知要請。<br>「SBS ラジオ」スクーピーの現場取材要請。<br>② 業界紙<br>「展示即売会」に対する業界新聞（日刊木材新聞）への取材依頼。<br>③ 静岡県のホームページ<br>静岡県ウェブサイト・しずおか木使い net への「しずおか木使い 県民運動協賛催事」として届出申請。 |
| ④ 市日当日の業務  | 報道、組合員の買い方、出荷者を中心に、受付等の対応を行なうと共に、入札会場の設営等を支援した。<br>⇒ 本会 又平義和 専務理事、藪崎公一郎 参与兼事務局長、新木信吾 業務主任  |
| ④ 写真記録     | 下記のとおり。  |

## 【写真記録】第37回静岡県優良素材普及展示即売会&原木市場等の見学会

### ▲展即会場風景



### ▲原木市場・プレカット工場の見学会





## 桧良材などに買い気

実績は前年上回る

スンエン・静岡優良素材展

スンエン(静岡県島田市、中居幸博社長)は11月19日、静岡県木材協同組合連合会主催、島田木材協組主管による第37回静岡優良素材普及展示即売会を出品した。コロナ禍の影響で開催が1カ月遅れとなったが、その分、良材が多数集荷され、買い気

の関心を集めた。この結果、特売を除き1023立方尺を販売し、売上高は前年を上回る2250万円に達した。主な出来値(立方尺)は、桧10尺×56尺31万2000円、同4尺×56尺24万2000円、杉4尺×78尺15万円など。このほか桧中目や元玉、モミ、イチヨウ、キリなどに好値が見られた。



良材が多数出品された

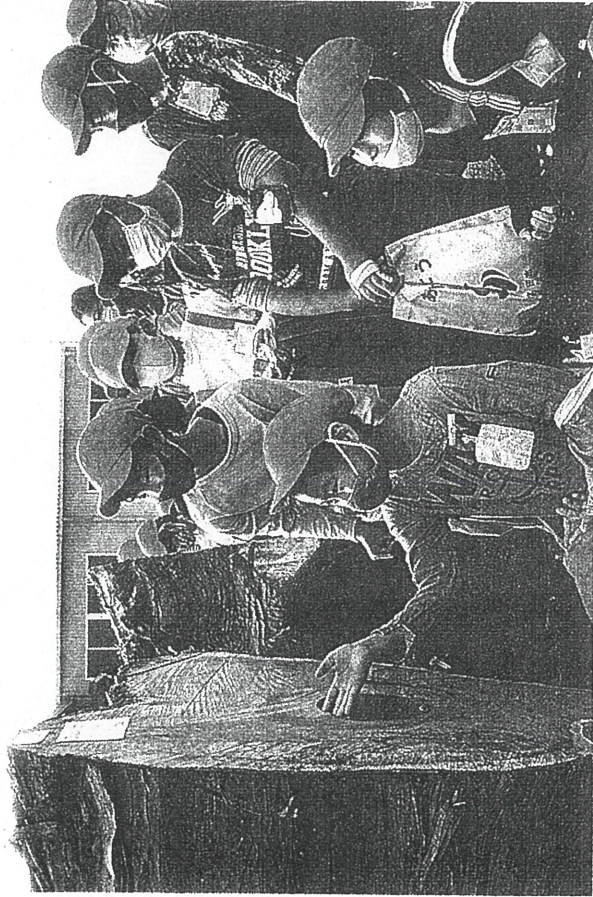
展示期間中の同18日には「しずおか木使い県民運動」の協賛催事として原木市場見学会が開かれ、地元小学校2校の児童ら130人が参加。出品された原木やプレカット工場などを見学した。

大きな木材に興味津々な児童たち＝島田市御請のスンエン（写真の一部を加工しています）

# 木材触り「木都・島田」実感

島田木材協同組合（河村芳実理事長）は18日、原木市場の見学会を島田市御請のスンエンで開催した。六合小と第五小の児童約130人が訪れ、郷土「木都・島田」の木材産業に理解を深めた。

## 六合小と第五小 児童見学



## 「種類で香りや形違う」

会場では、第37回優良素材普及展示即売会が開催中で大井川や安倍川流域を中心に産出されたスギやヒノキなど約2500本が一堂に並んだ。

組合員の説明を受けながら、敷地内を回った児童たちは丸太に触れたり、木の香りを嗅いだりと興味津々の様子だった。六合小の櫻井カンナさん(9)は「木の種類によって、香りや形が違った」と驚いた表情を見せた。

隣接するプレカット工場内も見学し、住宅建築に使われる木材の加工作業を学んだ。河村理事長は「木に携わる仕事に興味・関心を抱く子が、この中から一人でも多く出てきてくれたらうれしい」と話した。

（島田幸高・池田悠太郎）

第  
37  
回

# 静岡県優良素材普及展示即売会

## 11月19日(木) ●最終入札● 12時00分締切り

出品予定量 約1,500m<sup>3</sup> 大井川、安倍川、天竜  
杉・桧材 大径木 広葉樹ほか多数出品

■ 展示入札期間 11月17・18・19日 ■

●主 催 静岡県木材協同組合連合会 ●主 管 島田木材協同組合  
●後 援 林野庁関東森林管理局・静岡県・島田市・島田商工会議所・  
静岡県森林組合連合会・静岡県木材青年団体連合会

展示・入札会場

株式会社

# スンエン

〒427-0013 静岡県島田市御請229番地  
TEL 0547-35-6111 FAX 0547-35-6114  
URL <http://www.sunen.co.jp>